



2020年3月11日

各位

興和株式会社

緑内障・高眼圧症治療剤「K-115」の シンガポールにおける承認取得のお知らせ

興和株式会社（本社：愛知県名古屋市、代表取締役社長 三輪 芳弘、以下「興和」）は、世界に先駆けて日本で販売している緑内障・高眼圧症治療剤「グラナテック®点眼液 0.4%」（開発コード：K-115、一般名：リパスジル塩酸塩水和物、以下「本剤」）につきまして、2020年2月18日付で、シンガポールにおいて開放隅角緑内障・高眼圧症を適応症として承認を取得しましたのでお知らせいたします。

本剤は既に世界初の Rho キナーゼ阻害作用を有する緑内障・高眼圧症治療剤として、2014年12月より日本で先行販売（販売名：グラナテック®点眼液 0.4%）を開始しており、同時に世界戦略品としてグローバル展開を進めています。今般、シンガポールにおいても、初めての Rho キナーゼ阻害作用を有する緑内障・高眼圧症治療剤として HSA（Health Sciences Authority：保健科学庁）に申請を行い、承認取得に至りました。直販体制を構築し、販売体制強化を図っていく所存です。今後も順次、世界各国での承認を目指してまいります。


興和は、感覚器領域（眼疾患）を重点領域のひとつと定め、緑内障・高眼圧症に対する配合剤開発や、新たに角膜内皮障害を適応とするグローバル展開、ならびに白内障治療における眼内レンズのグローバル展開を積極的に進め、未だ満たされていない医療ニーズにお応えしていく所存です。

■グラナテック®点眼液 0.4%について

本剤は、Rho キナーゼを阻害することにより、線維柱帯-シュレム管を介する主流出路からの房水流出を促進することで眼圧を下降させます。

日本国内で実施した原発開放隅角緑内障および高眼圧症の患者さんを対象とした臨床試験において、本剤は、単独での使用および既存の緑内障・高眼圧症治療剤と併用での使用のいずれの場合でも、眼圧下降効果を示すことが確認されています。

以上

 興和株式会社	広報部（東京）	東京都中央区日本橋本町 3-4-14 TEL：03-3279-7392
	本店（名古屋）	名古屋市中区錦 3-6-29